

第二五七回ペン川柳会

令和七年十月二十七日

お題 「刺・刺す」

■ 浜田（我々好）

ウイスキー

名月や目刺しくわえてひとり酒
串刺しの和牛の値札まず英語

■ 八木（明迷）

めいめい

大谷を二度刺したぞと蚊が自慢
刺されたら蚊に交戦と香焚きし

■ 稲宮（井波）

いなみ

妙齡の目線に刺され歳忘れ
菊の内目刺しの絶品お召かな？

■ 三春（火酒）

ウオツカ

夏バテの蚊が蘇る神無月

わし等には「刺さる」「バズる」は刺さらんぜ

■ 大森（吞助）

のみすけ

ウチどーせ刺身のツマとぶんぶくれ
馬術部は人にかくれて馬刺し喰い

■ 福本（多希）

たき

解凍の刺身が並ぶ海辺宿
秋景色肌刺す風が心地良し

■ 塚田（拿々）

だだ

気をつける綺麗な花は刺（とげ）がある
山盛りの名刺の束をシュレッダー

てるつぐ

■ 安藤（晃二）

箸ぶつり後はほくほく芋天国

物語榎本三恵子で寝不足に

■ 中村（アキチャン）

月の夜刺激欲しさに見るポルノ

消しゴムで消せぬ刺青「あの娘の名」

世話人 塚田 實（だ々）